

社会福祉法人千葉いのちの電話
2018年度

第31期 ボランティア相談員養成
基礎研修講座

募集案内

■ ボランティア相談員募集について

千葉いのちの電話は、1989年の発足以来、一貫して電話相談活動を基本としながらボランティアによる相談活動を行っています。さまざまな生活問題や病や障がいなど、生きることに苦悩する人たちを受けとめ、相談に応じていくためには、ボランティア活動であっても対人援助の基本を身につけることが必須となります。

研修においては、講義から始まり、演習や実習を通して自殺予防に対する考えを学び、更に演習や実践において他者とともにいること、聴く態度など人にかかわる基本的な力を身につけることで、対人援助の実践を学んでいきます。また、具体的な危機場面への介入などをロールプレイ等によって体験学習をします。そうした学びによって参加される一人ひとりが、自分自身の課題を発見したり、他のメンバーとともに学ぶことで主体的に相談活動にかかわれるように養成していきます。

■ 千葉いのちの電話の活動とは・・・

- 「社会福祉法人千葉いのちの電話」は、精神的危機に直面し、ときには死にたいほどの思いを抱いている方が、自ら生きる力を回復できるように話を聴き、寄り添います。
- 電話相談をはじめ対面相談・インターネット相談・自死遺族支援を行っています。
- 千葉いのちの電話としての適性を考慮して認定された相談員が、無償で相談にあたっています。
- 電話相談は月2回以上の担当とし、年5回以上の深夜担当があります。また、月1回の継続研修に出席します。（★注 認定後2年間の電話相談担当の後に、対面相談・インターネット相談・自死遺族支援の研修コースを設けています。なお、これらの各研修コースは実施されない年もあります。）
- いかなる思想・信条・宗教にも偏らず、運営も自ら行っている市民ボランティアの団体です。
- 相談員及び活動に賛同して下さる方の維持会費(1口2,000円)・寄付金、県・市の助成金で支えられています。

— 問い合わせ（関係書類送付先） —



社会福祉法人 千葉いのちの電話 事務局（月～金 9:00～17:00）
住所 〒260-0012 千葉市中央区本町3-1-16 CIDビル
電話 043-222-4322 fax 043-227-6911
携帯 090-6301-4422（面接、受講当日の緊急連絡のみ）
E-mail ll-chiba@chiba-inochi.jp

【 第31期 基礎研修講座 カリキュラム 】

※都合により、日程、講師など変更する場合があります。

- 期間 2018年9月2日～2020年2月23日 原則 毎週日曜日を予定
- 会場 千葉いのちの電話 CIDビル セミナー室(予定)
- 時間 原則 13:30～16:00 (休憩・事務連絡の30分を含みます ※講座により16:30まで)
- 各課程の最後に判定があります。

□ 第Ⅰ課程 いのちを育む対人援助の視点				時間	講師
1	9月2日	日	開講式・オリエンテーション いのちの電話の成り立ち / ボランティア相談員の活動	120分	千葉いのちの電話 理事長 友田 直人 他
2	9月9日	日	ボランティアマインド —あなたの人生を支えるいのちの電話運動—	120分	茨城カウンセリングセンター 副理事長 永原 伸彦
3	9月16日	日	社会学の視点から見た自殺の問題 [自分史の提出]	120分	奈良女子大学名誉教授 清水 新二
4	9月30日	日	自殺の予防・生きる意味	75分	淑徳大学教授 佐藤 俊一
	11:00～		人間関係の理解 (1)	75分	淑徳大学教授
5	15:00～		人間関係の理解 (2)	90分	米村 美奈
6	10月6日 ～7日	土 日	宿泊研修 「対人援助を学ぶ」 —お互いが支えることの実践—		淑徳大学教授 佐藤 俊一

□ 第Ⅱ課程 心の通い合う対人的かかわりの基本				時間	講師
1	10月21日	日	カウンセリングの基礎的な理論と技能 — 傾聴・受容・共感の体験 —	150分	千葉カウンセリングセンター長 勝山 修一郎
2	10月～		グループ実習(ワーク全6回) —共にいること—	120分	聖路加国際大学名誉教授
↓		日	①② 10/28 11/4 11/11 11/18 11/25 12/2 (午前・午後)		木村 登紀子
		火	③ 10/30 11/6 11/13 11/20 11/27 12/4(夜)		淑徳大学教授
7	12月		(予定)全6回		米村 美奈
8	12月9日		グループワークのまとめ	120分	聖路加国際大学名誉教授 木村 登紀子

□ 第Ⅲ課程 自殺という危機への介入			時間	講師
1	31年 1月6日	日 精神障がいと自殺念慮について	120分	国立精神神経医療研究センター 亀井 雄一
2	1月20日	日 インターネット相談 ―ネット社会の今―	120分	亀田総合病院 臨床心理士 上田 将史
3	2月 3日	日 心の相談の実際 ―関係性の視点から―	120分	NPOセスク 臨床心理士 末松 涉
4	2月17日	日 自死遺族支援 ―遺された人の声を聴く―	120分	自死遺族ケア団体全国ネット 藤井 忠幸
5	3月 2日	土 電話相談の特色と実際について	120分	元ルーテル学院大学カウンセラー 西浦 加代子
6	3月17日	日 希死念慮―危機介入への対し方―	120分	聖路加国際大学名誉教授 木村 登紀子
7	3月24日	日 総合実習 [レポート提出]	120分	聖路加国際大学名誉教授 木村 登紀子
8	4月 7日	日 基礎研修講座のまとめと振り返り 千葉いのちの電話の相談活動に携わる意味と意義	120分	淑徳大学教授 佐藤 俊一 研修ボランティア他
	未定	実習生判定		研修専門家部会

□ 第Ⅳ課程 電話実習				
1	31年		・研修(20回)月2回予定-グループ別の日程 (原則第1.3日曜)	
↓	5月5日		・電話による相談実習(深夜帯を含む)月2回	研修ボランティア
20	～		・個人スーパーバイズ (ロールプレイ等含む)	
	32年		・困難な事例や具体的な相談内容についての講義(ロールプレイ含む)	講師
	2月16日		・グリーフケア	
21	2月23日	日	電話相談実習のまとめと振り返り	120分 講師
	未定		個人面接	研修専門家部会
	3月21日	土	認定式	

■ 募集要項

1. 応募資格 ① 年齢20歳以上(2018年4月現在)
 ② 資格・経験は不問(※電話相談および各種研修に参加できる心身ともに健康な方)
 ③ 基礎研修講座第Ⅰ～第Ⅳの各課程を原則全出席と宿泊研修に出席できる事
2. 研修期間 2018年9月～2020年2月(1年6ヶ月)
3. 募集人員 40名程度 (※申込み人数が15名以下の場合、開講を中止する場合があります)
4. 応募書類 ①受講申し込み書 (所定用紙に記入 ホームページからダウンロード可)
 ②応募アンケート (")
5. 郵送先 〒260-0012 千葉市中央区本町3-1-16 千葉いのちの電話 事務局宛
6. 申込締切 **8月13日(月)必着**
 ※応募アンケートは返却しませんが、個人情報の秘密は厳守します。
7. 面接 ① 日時 **2018年 8月19日(日)** 受付時間/13:00～13:30
 ② 場所 千葉いのちの電話CIDビル (※ 地図参照)
 ③ 方法 グループ面接
 ④ 面接料 2,000円を当日持参ください
 ⑤ 面接後、受講通知を送付。第Ⅰ課程受講料を納入(8月31日金曜日まで)
8. 判定 応募面接、各課程終了時に判定があります。場合により研修の途中でお断りする事があります。

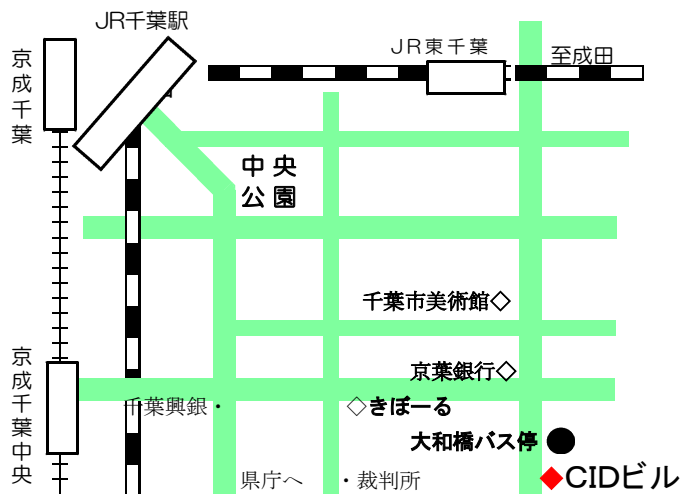
■ 受講料一覧(各課程毎に納入)

- ◇ 応募面接費・事務費 **2,000円** [当日持参]
- ◇ 第Ⅰ課程受講料・事務費・宿泊研修食事代 **14,000円** [2018年 8月31日(金)迄に振込]
- ◇ 第Ⅱ課程受講料・事務費・指紋認証登録料 **18,000円** [2018年10月19日(金)迄に振込]
- ◇ 第Ⅲ課程受講料・事務費・施設使用料 **18,000円** [2018年12月28日(金)迄に振込]

※ご本人の都合で開講前に辞退される場合は、事務手数料2,000円を差し引いて返金します。
 ※研修費の一部は、千葉県及びボランティア養成基金より助成されています。

◇ 振込先

郵便振替 **00140-2-742458**
 加入者名 **社会福祉法人千葉いのちの電話**



◆ 研修・面接会場

CIDビル(千葉いのちの電話)

- 千葉市中央区本町3-1-16
- ・JR千葉駅中央口から徒歩15分
- ・JR千葉駅中央口京成バスのりば⑦
 「大学病院」または「南矢作」行き
 大和橋バス停前 徒歩1分
- ・京成千葉中央駅から徒歩10分